

福岡学園は「口腔医学」を推進しています。

〈福岡学園広報誌〉

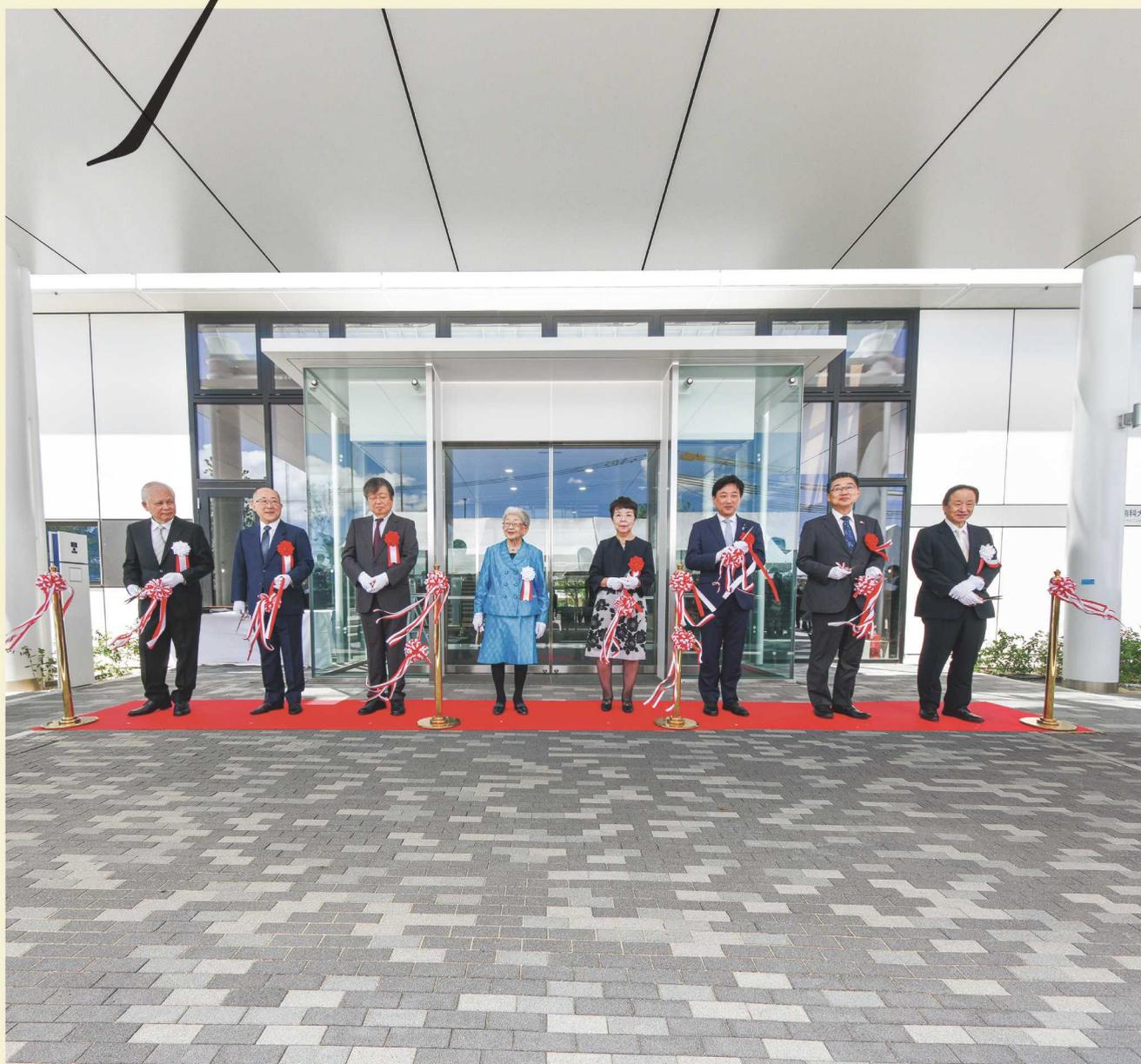
New Sophia

ニューソフィア

128号

[VOL.33-④]

Oct 2025



| 特集 | 第3回 新本館、スタート！

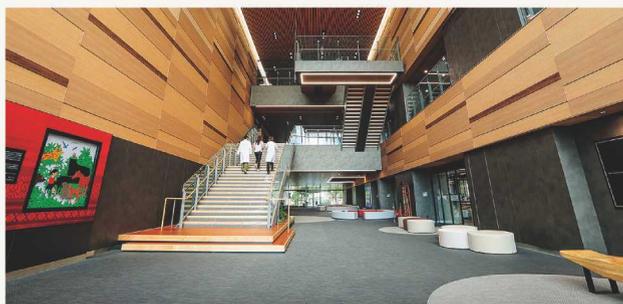
福岡歯科大学・福岡医療短期大学

新本館完成記念式典、内覧会および祝賀会を挙行

新本館、スタート！



2025年8月に旧本館から移転しました。
授業は8月4日の福岡歯科大学第6学年『統合演習Ⅱ』を皮切りに
順次開始し、活気あふれるキャンパスとなりました。



エントランス
ホール

広々としたエントランスホールに飾られた美術作品は伝統的な博多織で装飾されており、福岡の恵まれた環境の下、多様な価値観の中で生きる喜びを表現しています。



福岡歯科大学
講義室

固定席で授業を受けることが多い歯科大学固有の学習環境を考慮した、余裕のある座席配置の階段教室です。



福岡医療短期大学
講義室

学年ごとに割り当てられた講義室は、学生と教員の距離が近い横長の平面設計となっており、新しい映像・音声関連機器が設置され一新しました。



福岡歯科大学 統合型実技教育実習室



福岡歯科大学 ロボット実習室



福岡医療短期大学 ユニット実習室

目次 Contents

Featuring News 注目のニュース

- 3・4 ◆ 福岡歯科大学・福岡医療短期大学
新本館完成記念式典
内覧会および祝賀会を挙

Campus TOPIX 注目のトピックス

- 5 ◆ 第57回全日本歯科学学生総合体育大会結果

Campus News 学園の話題

- 6 ◆ 国際交流レポート
◆ 福岡看護大学がリバプール大学と
ラオスへ海外研修派遣
- 7 ◆ 福岡医療短期大学チームがミャンマーにて
医科歯科医療支援
◆ ラオスにて田口短大学長(常務理事)が
小児がん手術に成功
- 8 ◆ 上海交通大学口腔医学院学生訪問団が
来学
◆ 学校法人福岡学園開学記念式典を挙
- 9 ◆ 福岡歯科大学 個別面談会を開催
◆ 福岡歯科大学第6学年激励会を開催
- 10 ◆ 福岡歯科大学・福岡看護大学・
福岡医療短期大学
オープンキャンパスを開催
- 11・12 ◆ 健康まるごと福岡学園 開催案内

People 学園の「ひと」

- 13 ◆ 名誉教授紹介
◆ 教員紹介
◆ 福岡市歯科医師会会長に
福岡歯科大学卒業生が就任

Information お知らせ

- 13 ◆ 福岡医療短期大学公開講座 開催案内

Events Report 学園行事レポート

- 14 ◆ 図書館マスコットキャラクターの
名前が決定

From Alumni 同窓会だより

- 15 ◆ 学術報告(園田 晋平氏・29期生)
◆ 同窓生からの手紙(森 直樹氏・6期生)
- 16 ◆ Hi! From Clinic(田代 剛氏・26期生)
◆ 卒業生NOW(伊藤 かがり氏・15期生)

Affluent Voices みんなの声

- 17 ◆ 看護大学だより
◆ 学生からのメッセージ
(山下 伶太・福岡歯科大学第4学年)
- 18 ◆ 短大Voices
◆ コラム
◆ 編集後記

Information

- 裏表紙 ◆ 入試日程
(福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学)

福岡歯科大学・福岡医療短期大学 新本館完成記念式典 内覧会および祝賀会を挙



理事長スピーチ

水田 祥代 理事長



学長スピーチ

高橋 裕 学長



登壇者スピーチ

福岡市 副市長 荒瀬 泰子 氏

福岡歯科大学・福岡医療短期大学 新本館完成を記念し、7月27日に新本館完成記念式典、内覧会および祝賀会を挙りました。

50周年記念講堂で開催された式典では、行政や自治体、同窓生および連携大学の関係者等にご列席いただきました。水田祥代理事長は、学園創設から今日に至るまでのご支援・ご協力に感謝の意を述べるとともに、「本学は、建学の精神にある『教養と良識を備えた有能な医療人を育成すること』を目的とするとともに、本学のモットーである『口腔の健康から全身の健康を守る』という『口腔医学』の理念を最大限に発揮できる教育機関としてこれからも努力していきたい」と決意を述べました。



九州大学 総長 石橋 達朗 氏



衆議院議員 古賀 篤 氏



日本私立大学協会 会長 小原 芳明 氏

FEATURING NEWS

内覧会



祝賀会



第57回全日本歯科学生総合体育大会結果

○部活動順位表

参加クラブ名	成績	団体・個人等順位
ヨット部	優勝	優勝チーム (第4学年、第2学年、第2学年、第1学年)
硬式野球部	5位	
バスケットボール部	6位	女子団体戦 4位
水泳部	6位	第4学年個人戦 (50m背泳ぎ3位、100m背泳ぎ4位) 第3学年個人戦 (400m自由形1位、 200m個人メドレー1位、 50mバタフライ3位、 100mバタフライ6位)
ボウリング部	6位	団体戦 8位 ダブルス戦 4位 (第5学年、第4学年) 個人戦 3位 (第5学年)
卓球部	6位	男子個人戦 準優勝 (第3学年)
サッカー部	7位	
空手道部	10位	男子個人新人戦 3位 (第2学年)
ゴルフ部	11位	
サーフィン部	順位対象外	団体戦 準決勝敗退
バドミントン部	順位対象外	女子団体戦 8位
硬式庭球部	順位対象外	男子団体戦 12位 女子団体戦 21位
剣道部	順位対象外	男子個人戦 ベスト16 (第3学年)
ボクシング部	順位対象外	
弓道部	順位対象外	

7月31日から8月11日まで、第57回全日本歯科学生総合体育大会が全国各地で開催されました。福岡歯科大学からも学生が参加し、猛暑の中、他校との熱戦を繰り広げました。

今年の成績は、ヨット部が優勝、硬式野球部が全体成績5位、バスケットボール部、水泳部、ボウリング部、卓球部が全体成績6位、サッカー部が全体成績7位と健闘しました。個人成績では、水泳部が個人400m自由形で1位、個人200mメドレー1位、個人50mバタフライ3位、個人50m背泳ぎ3位、個人100m背泳ぎ4位、卓球部が男子個人戦準優勝、空手道部が男子個人新人戦3位、ボウリング部が個人3位、ダブルス4位など活躍しました。



ヨット部



水泳部



ボウリング部



サッカー部



ゴルフ部



卓球部



空手道部



バスケットボール部



サーフィン部



バドミントン部



硬式庭球部



剣道部



ボクシング部



硬式野球部



弓道部

国際交流レポート

福岡歯科大学では、7月20日から26日の間協定校である慶熙大学校歯科大学へ3名の学生と引率教員1名を派遣しました。

慶熙大学校歯科大学

韓国での研修を終えて

野口清香(第6学年)

私はコロナ禍に入学したため留学にいけるとは思っておらず、海外研修の話聞いた時からこの貴重な機会を自分のものになりたいという高い意欲で臨みました。今回の研修で日本との違いを感じたことは、キョンヒ大学の歯科のどの科においてもデジタル技術が非常に発達しており、治療において有効活用されていたことでした。中でも、矯正科で使用されていた『フェイススキャナー』は初めて見るもので、実際に顔の3D画像を作成し体験したことで深く印象に残りました。他の科でも、学校で学んだことと違う治療をみることができ、自分の歯科に関する知識の幅が大きく広がったと感じました。

また、韓国の先生方だけでなく学生も英会話が非常に堪能で、自分の英語の拙さを痛感し、もっと語学力をも身につけたいと思う1週間でもありました。今回の研修を通して、国内のみならず世界の優れた技術に目を向け、吸収し、発信できるような歯科医師になりたいと思いました。我が校で学んだことを基盤に日々精進していきます。



福岡看護大学が リバプール大学と ラオスへ海外研修派遣

福岡看護大学は、6月22日から29日の間協定校であるリバプール大学へ、8月19日から24日の間ラオスへ、それぞれ学生4名と教員1名を派遣しました。

リバプール大学では看護研修を実施し、現地の学生と積極的に交流するなど、国際的な学びを深める機会となりました。さらに、大病院の見学では、ICU、救急外来、全室個室の病棟など、NHS（イギリス国民保健サービス）の現場を実際に見ることができ、大変貴重な経験となりました。ラオスでは、国際医療NGOジャパンハートが行っている活動の見学や、ラオス北部のウドムサイ県病院と国立子ども病院の見学を行い、多くの気づきを得られた研修となりました。



ラオス



リバプール大学

Campus News

福岡医療短期大学チームが
ミャンマーにて医科歯科医療支援

6月29日から7月6日まで、田口智章福岡医療短期大学長（常務理事）、井上庸子准教授、黒木まどか准教授、医科歯科総合病院歯科衛生士2名（南保紺乃、吹春かよ子）がヤンゴンの小児医療専門施設や養育施設にて医療支援を実施しました。この活動は特定非営利活動法人ジャパンハートの事業およびボランティア活動の一環で開発国の医科歯科の現場を学ぶ貴重な機会であり、歯科の活動は今回で3回目になります。

今回も現地の歯科医師とともに、病棟の外科疾患や小児がんの患児の歯科検診と口腔ケアの指導、養育施設にて歯科検診、集団歯科保健指導、フッ素塗布などを250名余りの子どもたちへ実施し、口腔ケアの重要性を広く伝えました。また、黒木准教授による半年に1回の肝移植患者への個別指導のほか、現地の歯科医師の要望に応じて、井上准教授が歯科医師および外科医師を対象に、矯正装置および口唇口蓋裂に関する講義を行いました。

田口短大学長は熊本労災病院外科部長の林田信太郎医師と共に12例のメジャー手術（胆道閉鎖、胆道拡張症、肝芽腫、仙尾部奇形腫）を現地の小児外科医を指導しながら実施したほか、外科医師への講義やカンファレンス、術後回診を行い人材育成に努めました。



血液内科外来での集団指導



肝移植患者への定期的個別指導



井上准教授の外科医へのレクチャー

ラオスにて田口短大学長（常務理事）が
小児がん手術に成功

これまでラオスでは、小児固形癌に対して系統立った治療が行われてこなかったことから、特定非営利活動法人ジャパンハート（以下、JH）はラオス政府と覚書を締結し、診断から化学療法、さらに外科手術という一貫した治療ができるよう、看護師の根釜氏（JH所属）を中心に昨年からの介入を始めました。

2月に左巨大腎芽腫と診断された患児が化学療法を経て切除可能となったため、7月17日、ラオス小児病院にて九州大学小児外科の川久保医局長と田口短大学長が腫瘍全摘術を実施しました。術前・術後管理にはカンボジアのJH病院から日本人ベテラン看護師2名がかけつけ万全を期したことにより、術後経過は良好で、経口摂取の問題もなく、医療チームは患児の両親より深く感謝されました。

ラオスでは日本と異なり、肝芽腫に対する肝切除が一般的に行われていないため、今後の医療支援では、症例の集約、適切な化学療法、最適なタイミングでの肝切除という治療ストラテジーの構築を目指す予定です。加えて、がんの口腔ケアは未だ着手されていないため、ラオスにおける小児がんの口腔ケアの発展を、JHと協働し検討することを視野に入れていきます。



生後2か月:診断時



生後6か月:化学療法後

造影CT画像 巨大な左腎芽腫が化学療法により著明に縮小し切除可能になった(矢印)
(注:患者家族の掲載許諾済み)



左上腹部に腫瘍徴知



執刀する川久保医師(左)と田口学長(右)、第二助手はラオス小児外科ボンベト医師



術後離乳食の経口摂取開始



元気に退院

(注:ラオスの御礼文化であるギフトバスケットを患者さん家族からいただき、子ども病院に寄付しました)

上海交通大学口腔医学院 学生訪問団が来学

7月7日から11日まで上海交通大学口腔医学院の学生6名と教員1名が福岡歯科大学を訪れました。

7月7日には対面式が行われ、和やかな雰囲気の中、水田理事長や高橋歯科大学長、上海交通大学口腔医学院のリウジエンナン教授からの挨拶が行われました。訪問した学生6名は、滞在期間中、医科歯科総合病院の関連各科での実習やアニマルセンターの見学を行ったほか、福岡、博多の歴史や文化を学びました。



対面式



病院見学

学校法人福岡学園 開学記念式典を挙行

7月28日、50周年記念講堂において、学校法人福岡学園開学記念式典が執り行われました。

式典には、水田理事長、田口常務理事、高橋福岡歯科大学長、樗木福岡看護大学長をはじめ、学内の関係者176名が出席し、理事長挨拶の後、名誉教授称号授与や永年勤続者表彰、福岡歯科大学・福岡医療短期大学最優秀教育改善表彰、福岡歯科大学・福岡看護大学特待生表彰、福岡医療短期大学特別奨学生表彰、研究優秀表彰が行われました。



Campus News

福岡歯科大学 個別面談会を開催

福岡歯科大学の在学生の父母等を対象とした個別面談会が8月3日に開催されました。これは父母等と大学が一体となり、今まで以上に学生をサポートする環境を構築することを目的に開催しています。当日参加できなかった場合でも個別に対応可能とし、今年度は252名の参加がありました。個別面談会では助言教員より学生の日頃の様子や修学状況について父母等へ説明を行ったり、相談を受けたりするなどして情報の共有を図る大変有意義な機会となりました。



福岡歯科大学 第6学年激励会を開催

8月19日、福岡歯科大学新本館307講義室において、第6学年激励会が開催されました。会場では、第6学年の学生全員にお弁当とマークシート用筆記具セットが配られ、水田理事長をはじめ、高橋歯科大学長、香川豊宏教授、玉置幸雄教授（ともに第6学年担当教員）、稲井哲一朗教授（学生部長）より激励の言葉をいただきました。

最後に国家試験対策委員である学生が合格だるまの目入れを行い、学生たちは国家試験合格に向けてより一層気持ちを引き締めました。



福岡医療
短期大学

福岡
看護大学

福岡
歯科大学

開催 オープン キャンパスを

らの生の声が聞けてよかった。先生方と生徒の関係も穏やかな雰囲気、安心できた」「旧校舎で一度参加させていただきました。娘も本校の受験を真剣に考えているので新校舎で参加させていただきました。ありがとうございます」など、参加して良かったと喜びの声寄せられました。

福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学でオープンキャンパスが開催され、延べ794名の方にご参加いただきました。各大学の特色を活かしたプログラムを体験した高校生や保護者からは、「施設も新しくなっていて、以前よりも更に入学の意欲が湧きました」「歯科医師体験が楽しかったです」「学生さんか



キャンパスニュース



福岡医療短期大学

実施日 7月12日(土)、7月26日(土)、8月22日(金)、9月6日(土)
参加者 170名
内容 入学者選抜試験の説明、歯科衛生士の業務についての説明、在学生との交流会、歯科衛生士体験など



福岡看護大学

実施日 7月12日(土)、8月9日(土)
参加者 485名
内容 模擬講義、看護体験、進路相談、在学生との交流会、病院見学など



福岡歯科大学

実施日 8月30日(土)
参加者 139名
内容 入学者選抜試験の説明、歯科医師体験、施設見学、個別進学相談コーナー・在学生相談コーナー



健康まるごと福岡学園

お知らせ

開催日程 10月25日(土) 10:00～18:00

10月26日(日) 10:00～17:00

開催場所 50周年記念講堂、福岡看護大学、
サンシャインシティ、
サンシャインプラザ

学園祭「田の歯科祭」

25日(土) 10:00～18:00

26日(日) 10:00～17:00

お笑いライブや模擬店、ビンゴ大会などイベント
盛りだくさん!



からだの科学展

25日(土) 14:00～16:30

26日(日) 10:00～16:00

場所／50周年記念講堂
1階 レストランTOMATO

入場無料の展示・体験ブースを多数ご用意しています。



福岡看護大学企画「看護のせかい」

25日(土) 14:00～16:00

26日(日) 10:00～16:00

場所／福岡看護大学

- 体の健康度スタンプラリー
- 頭も体も鍛えるeスポーツをやってみよう!
- 子育て支援相談
- 防犯キャンペーン 防犯について意識しよう!
- バザー
- 応急救護・心肺蘇生体験
- SDGsワークショップ



医科ミニ講座

場所／50周年記念講堂2階

25日(土) 15:00～16:15

耳鼻咽喉科 縫田 竜青 先生

「自宅でできる鼻のあれこれ」

外科 園田 英人 先生

「大腸がんについて」

整形外科 千々岩 芳朗 先生

「関節の痛みでお困りですか？」

26日(日) 10:30～11:45

心療内科 金光 芳郎 先生

「ストレスを乗り越えていくために」

内科 得能 智武 先生

「そのいびき、健康寿命を縮めてませんか？」

皮膚科 古村 南夫 先生

「水虫のお話」



福岡医療短期大学企画

「地域とつながる口腔ケア」

25日(土) 14:00～16:30

26日(日) 10:00～16:00

場所／50周年記念講堂1階

- 歯ッピークイズ
- 歯磨き指導



キャンパスニュース

歯科無料相談

26日(日) 10:00～15:00

場所／50周年記念講堂2階

- お口の疑問や不安に
専門家がズバット
お答えします。



介護施設見学・介護無料相談

25日(土) 14:00～16:00

26日(日) 10:00～16:00

場所／サンシャインシティ・サンシャインプラザ

※25日(土)はサンシャインシティのみ

- 併設の介護施設(サンシャイン
シティ、サンシャインプラザ)の見学
- 介護サービスの疑問やお悩みに
介護の専門家がお答えします。



講演会(福岡歯科大学公開講座)

26日(日) 13:30～14:30

場所／50周年記念講堂



テーマ

生活習慣病を管理して
健康寿命をのばしましょう

講師

得能 智武
福岡歯科大学 総合医学講座
内科学分野 教授



テーマ

まさか歯周病が心臓病に
つながるなんて!?
～お口の健康があなたの命を守る～

講師

吉永 泰周
福岡歯科大学 口腔治療学講座
歯周病学分野 教授

「歯ぐきから始まる健康づくり
～歯周病が動脈硬化と関係あるって本当?～」

教員紹介

《坂上竜資前教授ならびに
大星博明前教授が
名誉教授に》



大星 博明前教授
(内科学分野)



坂上 竜資前教授
(歯周病学分野)

7月28日に執り行われた学校法人福岡学園開学記念式典において、坂上竜資前教授（歯周病学分野）ならびに大星博明前教授（内科学分野）に福岡歯科大学名誉教授の称号が授与されました。坂上氏は、2003年1月に福岡歯科大学教授に就任後、同大学情報図書館長、同大学医科歯科総合病院院長を歴任されました。臨床では保存・歯周病科長を務められ学園の発展に尽力されました。

大星氏は、2009年4月に福岡歯科大学教授に就任後、同大学総合医学講座主任教授、同大学情報図書館長を歴任されました。臨床では内科長を務められ学園の発展に尽力されました。

《福岡歯科大学》

昇任



矯正歯科学分野
講師
石井 太郎

（略歴）

福岡歯科大学歯学部歯学科卒。同大学院歯学研究科歯学専攻博士課程（矯正歯科学）修了。福岡歯科大学成長発達歯学講座矯正歯科学分野助教を経て、2025年8月1日、同分野講師に昇任。博士（歯学）。

（抱負）

自身の専門である矯正歯科学を通して、臨床・教育・研究において口腔医学の実践に貢献したいと思っています。矯正治療・矯正歯科学の魅力を後輩達に多く伝え、専門性を持った歯科医師の育成に尽力したいと思っています。

《福岡市歯科医師会会長に
福岡歯科大学卒業生が就任》



6月21日、福岡歯科大学22期生の吉兼透氏が福岡市歯科医師会会長に就任されました。今後ますます

すのご活躍を祈念致します。

Information

お知らせ

開催案内

福岡医療短期大学公開講座

テーマ 防災を習慣に ～備えから健康管理まで～

日時 令和7年10月19日(日) 10:00～12:30

場所 福岡医療短期大学401講義室

講演1 「災害のために備えておくこと」
樋口 勝規(福岡歯科大学医科歯科総合病院副院長)

講演2 「共助のまちづくりへの支援」
矢野 貴広(福岡市市民局防災・危機管理部地域防災課地域防災係長)

講演3 「災害とお口のケア」
堀部 晴美(福岡医療短期大学歯科衛生学科特任教授)

特別講演 「災害時の医療支援と避難所の健康管理 - 腸内ケアを含めて -」
赤星 朋比古(九州大学医学研究院救急医学講座 高度救命・災害医学分野教授、九州大学病院救命救急センター長)

お問合せ 福岡医療短期大学 公開講座委員会 TEL/092-801-0439(直通) E-mail:gakumuj@fdcnet.ac.jp
※ 定員(150名)になり次第締め切らせていただきます。なお、参加料は無料です。

充実した日々、
いろいろ!!

EVENT REPORT

学 園 行 事

学園の様々な
出来事を
ピックアップして
ご紹介!

EVENTS RECORD

イベントレコード

2025年7月

- ▶3日 オープンキャンパス
福岡看護大学・福岡医療短期大学
合同入試説明会
- ▶12日 オープンキャンパス
 オープンキャンパス
- ▶20日~26日 慶熙大学校歯科大学 研修派遣
- ▶26日 オープンキャンパス
- ▶27日 新本館完成記念式典
- ▶28日 開学記念式典

2025年8月

- ▶3日 個別面談会
- ▶9日 オープンキャンパス
- ▶22日 オープンキャンパス
- ▶30日 オープンキャンパス

2025年9月

- ▶6日 オープンキャンパス
- ▶7日 地下鉄七隈線沿線3大学
合同シンポジウム

2025年10月

- ▶4日 公開講座

EVENTS CALENDAR

イベントカレンダー

2025年10月

- ▶9日 献体者慰霊祭
- ▶16日 実験動物慰霊祭
- ▶19日 公開講座
- ▶25日 オープンキャンパス
 オープンキャンパス
- ▶25日・26日 健康まるごと福岡学園
- ▶26日 公開講座

2025年11月

- ▶1日 オープンキャンパス

2025年12月

- ▶13日 オープンキャンパス
- ▶26日 年末挨拶

2026年1月

- ▶5日 年頭挨拶
- ▶24日 オープンキャンパス

福岡歯科大学 福岡看護大学 福岡医療短期大学



引越し(旧本館)



引越し(新本館)



FD研修



臨床セミナー



地下鉄七隈線沿線 3大学合同シンポジウム



慶熙大学校歯科大学海外研修派遣 報告会

NEWS

図書館マスコットキャラクターの 名前が決定

図書館では、マスコットキャラクターの名前の募集を行い、選考の結果、兼田 彩加さん（医科歯科総合病院薬剤部）が応募した「リブリィ」に決定しました。



同窓会だより

学術報告

歯科大

2025年度 臨床スキルアップセミナー開催

園田 晋平氏(29期生)

同窓会主催の臨床スキルアップセミナー。今年度のテーマは『いま必要とされる歯科臨床の基本と勘所』である。私が座長を務めた第2回『アナログとデジタル印象採得の現状』は、デジタルに精通する3人の先生にご登壇いただいた。

始めに京都市の開業医、窪田努先生より『デジタル時代の支台歯形成と印象採得』と題し修復治療でのIOS(口腔内スキャナー。以下、IOS)の活用について、続いて糸島市の開業医で同窓生の荻野真介先生より『インプラント印象採得から補綴物作成までのキーポイント』と題し、デジタルを活用したインプラント治療の流れについて、最後は唐津市の開業医で同窓生の田代剛先生より『デジタル時代だからこそ押さえておきたい歯肉圧排からシリコン印象までのテクニク』と題し、基本に忠実な処置について動画を交えてお話しいただいた。

補綴物作製のデジタル化についての共通見解は、未だ精密な補綴治療を行うにはIOSの印象採得のみでは難しく、アナログ印象採得と併用する必要があるが、それでも患者や医療者の負担は確実に減っているということであった。また、どれだけデジタル化が進んでも、歯肉圧排や支台歯形成などの基本は変わらず大切であることを強調されていたことが印象的であった。

補足ではあるが今回のセミナーは本番前に意気投合するための交流会を実施したことで、活発な意見の飛び交うとても良いものとなった。同窓会学術委員の先生方の思いの詰まった臨床スキルアップセミナーはどの回もとても見応えがあり勉強になる内容である。ぜひ多くの先生方にご視聴いただきたい。



同窓生からの手紙

歯科大

奈良県歯科医師会長に 就任して

森 直樹氏(6期生)



福岡歯科大学の同窓生の皆様、6期卒業の森直樹です。私は、関西の奈良県出身です。奈良県には15名位の同窓生がいますが、昨今の個人情報取り扱いの関係で、はっきりした同窓生の人数を把握できていません。

このたび、はからずとも奈良県歯科医師会会長を拝命する事となりました。身に余る大任に、責任の重さをひしひしと感じておりますが、同窓生の皆様のご支援を心の支えに誠心誠意その任を果たす覚悟でございます。歯科医療を取り巻く環境は年々大きく変化しており、地域の高齢化、口腔と全身の健康との関連、さらには災害時医療への対応など、私たちに課せられた使命は広がる一方です。

その中で、県民の皆様安心して歯科医療を受けていただける体制を築くことこそ、私に与えられた最も大きな役割であると考えております。振り返りますと、今日の私があるのは、在学中から現在に至るまで同窓の仲間を支えられ励まされてきたおかげに他なりません。これからも同窓の誼を大切に、皆様と共に歩みを進めていきたいと願っております。

同窓の皆様のご健勝とご発展を祈念し、また、同窓生が一致団結する事が、福岡歯科大学同窓会を発展させていくと信じて、ご挨拶に代えさせていただきます。

一般社団法人奈良県歯科医師会会長 森直樹



移転開業に向けて 自院の歴史を振り返る

田代剛氏(26期生)

こんにちは。26期田代剛です。早い者で卒業21年を迎え、来年近所に移転開業することになりました。移転を期に古くからある自院の過去を振り返りました。

曾祖父である田代市助は、明治時代に「佐賀の炭鉱王」として知られた実業家高取伊好の援助を受けて、東京歯科医学専門学校へ進学しました。しかし、学費が続かず、4年目までしか修学できませんでした。歯科医師免許は取得できなかったものの、歯科医師を雇用する形で前身である共済歯科を開業しました。

大正時代に三菱相知炭鉱が中心となり、地元は日本有数の産炭地へと発展し活気にあふれていました。開業の背景には、また、高取氏の支援があったのかもしれませんが、開業時期は、歯科医療が医科から独立し、専門職としての地位を確立し始めた大正時代で激動の時代だったと思われます。

その後、祖父、父へ禪を受け次いで、次は私が4代目の役目を受け取る番が巡ってきました。100年以上地元を根ざしてきた想いを継承し、スタッフも患者さんも地元の皆さんも明るく照らせるような病院を創っていきたいと思います。



がんばれみんな がんばれ私

伊藤かがり氏(15期生)

15期卒の伊藤かがりと申します。気が付けば早いもので福岡歯科大学を卒業して32年もの月日が流れていました。学生生活が楽しすぎて、歯科医師になってからの苦労のことなど想像もしていませんでしたが、様々な困難に直面した時も同窓生たちが頑張っていると思うとこころまで続けてこられました。

さて、勉強の話は苦手なのでスポーツ観戦について書こうと思います。一番はまっているのはラグビーです。スタジアムで観戦したり、リーグワンは毎週楽しみにテレビで観ます。野球も好きで小学生の頃から巨人ファンで、先日マツダスタジアムに広島・巨人戦を観に行きました。テレビもいいのですが現地での観戦は格別なものです。

応援することは相手の力になるだけではなく自分を元気にしてくれる行為でもあります。同窓会の仲間と応援しあえることも大きな励みであり喜びであると感じます。同窓生の皆さん日々を楽しみましょう！



新しい学び・
人・キャンパス、
福岡看護大学の
魅力をご紹介します!



#33

看護大学 だより

2025年度 リバプール大学 看護教育研修

福岡看護大学4年生

百武 心菜

イギリスリバプール大学での4日間の看護教育研修に参加しました。さまざまな場面設定によるシミュレーション授業を見学しました。学生同士が互いの良い点を認め合う雰囲気を感じ、こうしたコミュニケーションが学習意欲や自信の向上につながっていることを実感しました。

さらに、振り返りや意見交換を通じて目的意識を共有しながら学ぶ姿勢も印象的でした。臨床で看護師として働きながら大学で講義を担当されている教員の方から直接お話を伺い、看護職としての多様なキャリアの可能性を学ぶことができました。

研修3日目には多職種連携の演習や病院見学に参加し、チーム医療における連携の重要性が世界共通の認識であることを実感しました。最終日にはVR(仮想現実)を活用した教育や先進的な設備

を体験し、イギリスにおける臨床教育や臨床現場の工夫について多くの学びを得ました。
今回の研修を通じて、国は異なっても「患者にとって最善の看護を提供する」という目標は共通していることを強く感じました。イギリスリバプール大学での授業や病院見学を経て、自身の視野が大きく広がった研修となりました。



From Student / 学生からのメッセージ

感謝とともに拵んだ3連覇

福岡歯科大学 第4学年

山下 伶太



私はヨット部の主将として、今年の夏に開催された全日本歯科学学生総合体育大会(オールデンタル)に臨みました。おかげさまで、ヨット部は大会3連覇を達成することができました。主将として臨む最後の大会で、このような結果を残せたことは大きな喜びです。

また、今年は福岡歯科大学がヨット部門の主管校を務めました。運営面では数々の課題があり、大会を無事に進めることは決して容易ではありませんでした。しかし、そのような場面で頼もしかったのは部員一人ひとりの存在です。自ら考え、行動し、率先して準備を進めてくれる姿に幾度も助けられました。

さらに、先輩方やOB・OGの先生方が惜しみない協力と温かい応援を寄せてくださったことも大きな力となりました。多くの方々に支えられて成し遂げられた今回の経験は、運営の大変さ以上に感謝の気持ちで満ちています。この場を借りて、部員、先輩方、そしてご支援くださった皆様に心より感謝申し上げます。ヨット部が今後さらに発展していくことを願っております。



NEW Sophia
コラム



屁糞葛

隣家から伸びてきて、自宅の庭のスタチの木に巻き付いた蔓の先に白い可愛らしい花が咲いた。その名はヘクソカヅラ(屁糞葛、*Paederia scandens*)。日本原産の在来種で、アカネ科に属する。愛らしい姿に似つかわしくないネーミングであるが、葉を潰すと悪臭がすることから名付けられたとされている。

「菟葵(ぞうきょう)に延(は)ひおほとれる屎葛 絶ゆることなく宮仕へせむ」と高宮王の詠んだ歌が万葉集にあることから、この花が千年以上前から我が国でよく知られていたことが分かる。もっともこの歌では、「菟葵(トゲのあるマメ科の巨木サイカチ)に巻き付いてでも生き延びようとしている(へ)クソカヅラのように、(強い者に遜ってでも)宮仕えをしなければならぬのだなあ」というふうに使われているところを見ると、あまり良い印象の植物とは捉えられていなかったかもしれない。

庭に咲く白い花を摘んで嗅いでみた。べつに嫌な臭いがするわけではない。せめて自分だけでも、この花が田植をする娘(早乙女)のかぶる笠に似ていることから名付けられた別名のサオトメバナと呼んであげようかなと思った。

(内藤 徹)

編集後記

新本館が完成し、記念式典、内覧会および祝賀会が開催されました。新本館は木と緑が感じられる明るい建物です。引っ越しも終了し、学生たちが新しい講義室で元気に学習しております。New Sophia128号には各種国際交流、学園行事の報告のほか、健康まるごと福岡学園の楽しい案内もあります。是非、ご覧ください。

(米田 雅裕)



福岡歯科大学
医科歯科総合病院

短大

VOICES

#33



医科歯科総合病院

吹春 かよ子

しました。ブラッシング習慣が十分でない子が多い中、言語や文化の違いを感じつつも、身振り手振りで通じた時の子ども達の笑顔や保護者の反応に触れ、歯科保健指導の大切さを改めて実感しました。

福岡医療短期大学専攻科を修了後、福岡歯科大学医科歯科総合病院に入職し、現在は保存・歯周病科に配属されて2年目になります。主に成人から高齢者まで幅広い患者さんの口腔衛生指導をはじめとする歯周基本治療を行い、日々口腔健康のサポートに取り組んでいます。

今年6月29日〜7月6日に、福岡医療短期大学田口智章学長、井上庸子准教授、黒木まどか准教授に帯同し、ミャンマーでの歯科支援活動を行いました。現地の子ども病院や児童養育施設を訪問し、250名を超える子ども達に口腔内診査や集団歯科保健指導、フッ化物歯面塗布を実施

今回の経験を通して、予防歯科や歯科保健指導の重要性を再認識するとともに、今後の診療にも活かし、患者さん一人ひとりに寄り添える歯科衛生士を目指して、これからも様々なことに研鑽を重ねていきたいと考えています。

お知らせ
INFORMATION

入学者選抜日程

福岡歯科大学

区分	総合型 選抜1期	学校推薦型 選抜 (指定校推薦・ 公募推薦・離島推薦)	一般選抜 A日程	大学入学 共通テスト 利用選抜1期	一般選抜 B日程	大学入学 共通テスト 利用選抜2期	総合型 選抜2期	大学入学 共通テスト 利用選抜3期	一般選抜 C日程
			※併願可 大阪試験場設置		※併願可				
募集人員	約8名	約10名	約45名	約5名	約15名	約5名	約3名	約3名	約2名
出願受付 期間	11.4(火)～11.10(月)		R8.1.5(月)～1.26(月)		R8.2.9(月)～3.2(月)		R8.3.2(月)～3.16(月)		
試験日	11.15(土)		R8.2.3(火)		R8.3.5(木)		R8.3.20(金・祝)		
合格発表日	12.1(月)		R8.2.4(水)		R8.3.6(金)		R8.3.23(月)		
問合せ先	〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡歯科大学学務課入試係 TEL.092-801-1885(直通) FAX.092-801-0427 ●ホームページURL https://d.fdcnet.ac.jp/ ●E-mail nyushi@fdcnet.ac.jp								

福岡看護大学

区分	学校推薦型 選抜 (指定校推薦・公募推薦・ 離島推薦)	社会人選抜	一般選抜 前期日程 沖縄試験場設置	大学入学 共通テスト 利用選抜I期	一般選抜 後期日程	大学入学 共通テスト 利用選抜II期
	募集人員	約50名	若干名	約40名	約5名	約5名
出願受付 期間	11.4(火)～11.12(水)		R8.1.5(月)～30(金)		R8.2.5(木)～25(水)	
試験日	11.15(土)		R8.2.7(土)	大学独自の試験は 課さない	R8.3.4(水)	大学独自の試験は 課さない
合格発表日	12.1(月)		R8.2.16(月)		R8.3.17(火)	
問合せ先	〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡看護大学事務課 TEL.092-801-0486(直通) FAX.092-801-0412 ●ホームページURL https://n.fdcnet.ac.jp/ ●E-mail knyushi@fdcnet.ac.jp					

福岡看護大学大学院

区分	一般入試・ 社会人入試 (前期)	一般入試・ 社会人入試 (後期)
募集人員	約5名	
出願受付 期間	11.10(月) ～11.18(火)	R8.1.5(月) ～1.13(火)
試験日	11.25(火)	R8.1.20(火)
合格発表日	12.1(月)	R8.1.26(月)

福岡医療短期大学 【歯科衛生学科】

区分	総合型選抜・社会人総合型選抜						
	I期	II期	III期	IV期	V期	VI期	VII期
募集人員	I～VII期 約37名(社会人 各期若干名)						
出願受付期間	9.1(月) ～9.11(木)	9.12(金) ～9.25(木)	9.29(月) ～10.9(木)	12.8(月) ～12.18(木)	12.22(月) ～R8.1.8(木)	R8.1.30(金) ～R8.2.10(火)	R8.2.16(月) ～R8.3.11(水)
試験日	9.13(土)	9.27(土)	10.11(土)	12.20(土)	R8.1.10(土)	R8.2.13(金)	R8.3.13(金)
合格発表日	11.4(火)	11.4(火)	11.4(火)	12.25(木)	R8.1.15(木)	R8.2.19(木)	R8.3.19(木)

【専攻科】

区分	学校推薦型選抜			一般選抜		口腔保健衛生学専攻	
	指定校推薦	公募推薦	離島推薦	A日程	B日程	一次募集	二次募集
募集人員	25名	3名	2名	10名	3名	約15名	約5名
出願受付期間	11.4(火)～11.13(木)			R8.1.9(金) ～R8.1.30(金)	R8.2.16(月) ～R8.3.11(水)	9.29(月) ～10.9(木)	12.8(月) ～12.18(木)
試験日	11.15(土)			R8.2.3(火)	R8.3.13(金)	10.11(土)	12.20(土)
合格発表日	12.1(月)			R8.2.9(月)	R8.3.19(木)	10.17(金)	12.25(木)

問合せ先 〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡医療短期大学入試係
TEL.092-801-0439(直通) FAX.092-801-4473
●ホームページURL <https://hs.fdcnet.ac.jp/> ●E-mail gakumuj@fdcnet.ac.jp

【注】総合型選抜・社会人総合型選抜については、希望により上記以外の日程で実施することがあります。また、募集人員充足状況により募集を終了する場合があります。詳細は入試係までお問い合わせください。